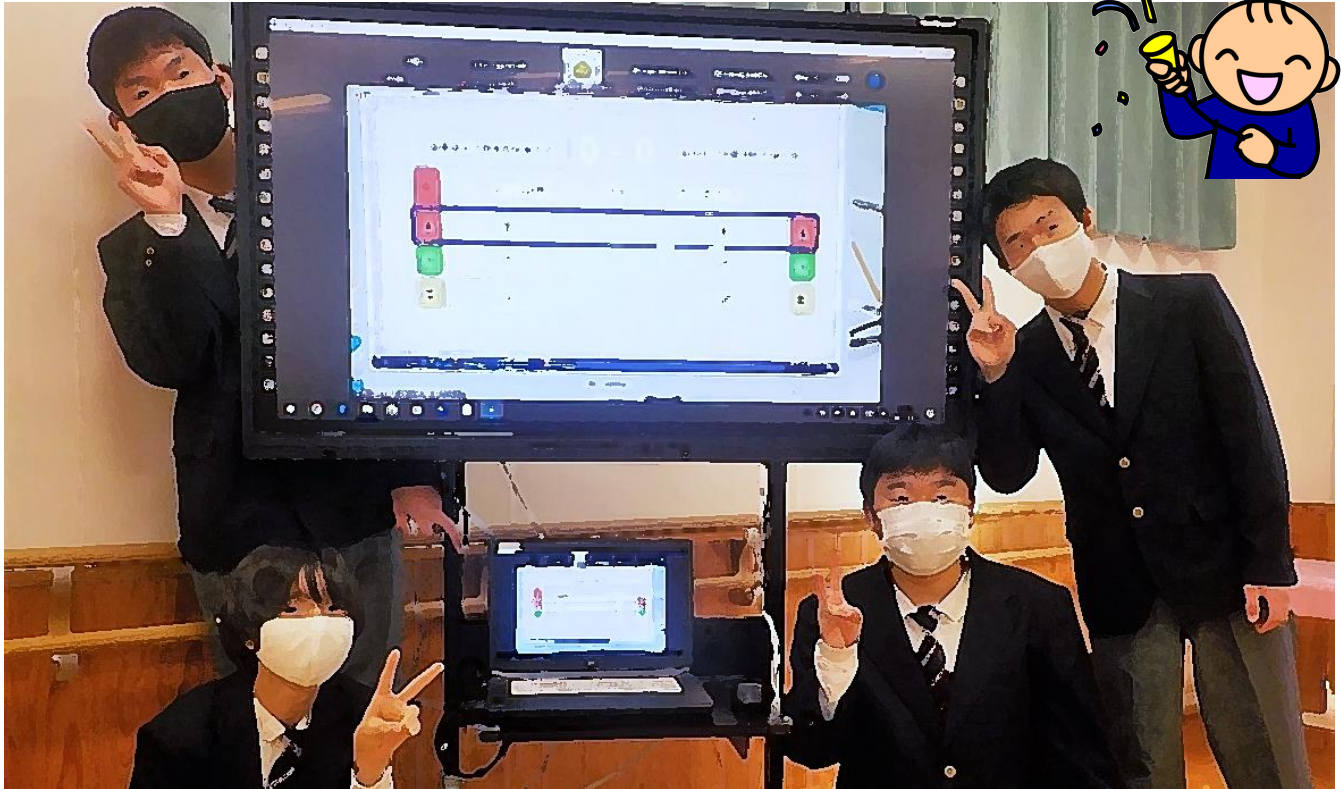
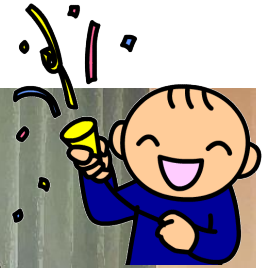




2 年連続 全国大会出場!



12月に行われた「ロボットプログラミング選手権 九州地区大会」で、中学部（病弱通常の学級）3年生の「ミニロボ。」「プッチロボ」チームが上位に入賞し、全国大会出場を決めました。



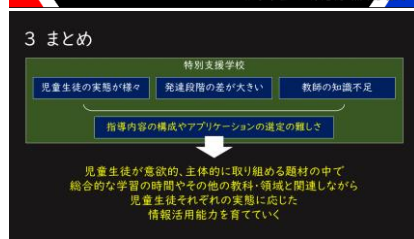
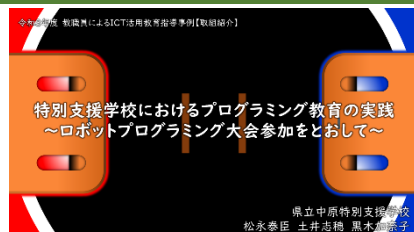
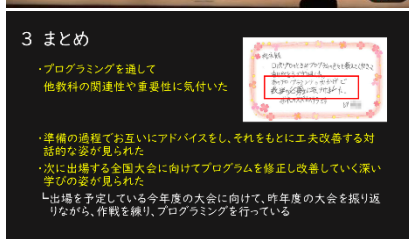
この大会は、全国の病弱特別支援学校を対象に実施されており、参加校の児童生徒があらかじめプログラミングしたロボットを会場校の土俵上で戦わせる大会です。参加校は、オンライン会議システム（Zoom）上で会場校の映像を視聴します。本校は昨年度より参加しており、今年度からは中学部 3 年生の技術の授業の一環として位置付け、プログラミングに取り組んでいます。

授業では、プログラムの見直しや改善を繰り返して大会用のプログラムを作り上げ、2チーム（計 6 プログラム）が参加しました。大会当日は、鹿児島県の加治木養護学校から配信される戦いを応援しながら視聴しました。試行錯誤した成果が実り、2チームともに上位 3 チームに入賞し、全国大会へ出場することになりました。

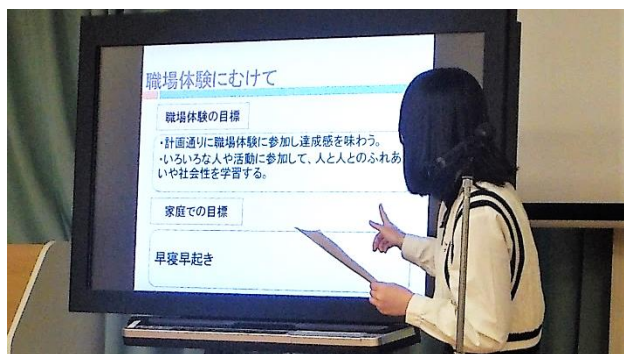
※全国大会は、2月1日（火）に開催されました。様子や結果については、次号でお伝えします。



■令和3年度佐賀県教育フェスタに係る「教職員によるICT活用教育指導事例」において、本校の取組「特別支援学校におけるプログラミング教育実践～ロボットプログラミング大会参加をとおして～」が優秀賞を受賞しました。これは、佐賀県下の学校での1人1台端末を活用した指導事例を募集し、他校の参考となる事例が表彰されたものです。今後も児童生徒に応じたICT活用、情報活用能力の育成に取り組んでいきたいと思ひます。



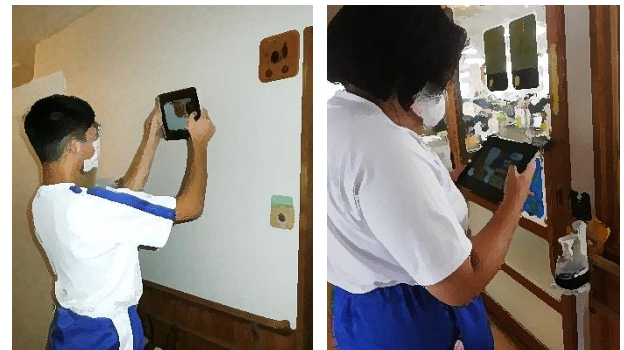
＊＊活用の様子を紹介します＊＊



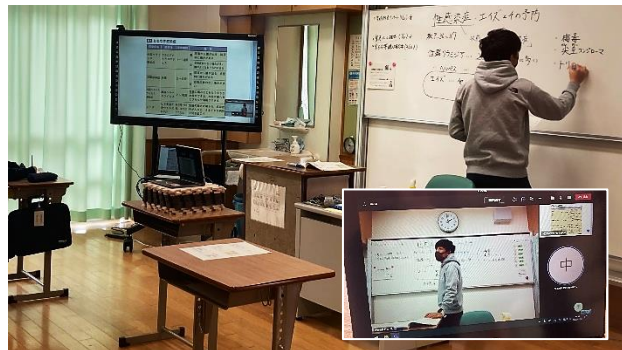
【中学部】職場体験の目標や感想をまとめ、電子黒板でプレゼンテーションを操作しながら発表しました。



【小学部】図工の時間に、コマ撮りアニメーションを作りました。写真とは違った、面白い作品に仕上がりました。



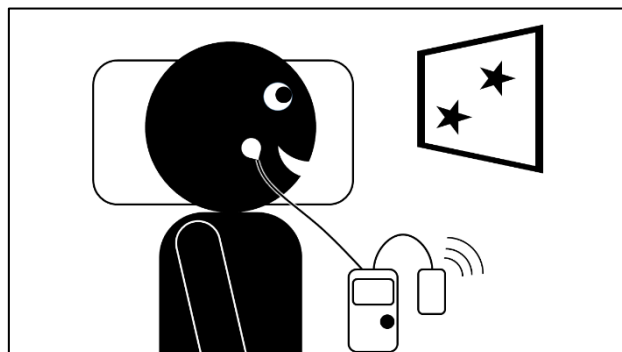
【中学部】美術の授業で、校内にあるデザイン(ピクトグラム)を探し、1人1台端末を使って撮影して集めました。



【高等部】教室での授業をオンラインで配信する、ハイブリッド型の授業を試行しました。改善しながら進めています。



【鳥栖田代分校中学部】オンラインで、岩手県立一関支援学校千厩分教室の生徒との交流をしました。



【分校舎小学部】ベッド上で感圧センサーと無線スイッチを使い、顔の動きでタブレット操作を楽しんでいます。